

【提案項目】

シックハウス対策を推進するため、シックハウス症候群の原因になりうる化学物質に関して、室内濃度指針値が設定されている現在の13物質以外についても、指針値を設定すること。

【提案理由等】

シックハウス症候群の主要な原因である化学物質については、平成14年2月までに13物質の室内濃度指針が設定されているが、「シックハウス（室内空気汚染）問題に関する検討会中間報告書その4」（平成14年1月22日）の中で継続して検討が必要な物質が示されていることから、これらの化学物質についても検討を進め、室内濃度指針値を設定する必要がある。